

3月1日(日) 9:30 開場・受付

アトラクション 大ホール

10:00～10:30 太鼓演奏 出演 中野島和太鼓クラブ「風」
10:45～11:15 落語 出演 桂 米多朗(初代・川崎市多摩区観光大使)

まち歩き2 緑コース(多摩川崖線の緑地散策)

9:30 JR稲田堤駅改札口集合
多摩川崖線緑地の新しくできた遊歩道を散策します。歩きやすい服装でご参加ください。

かわさき元気メッセ 市内の市民活動団体による活動発表

9:00～16:00 パネル展示・チラシ展示(1階アトリウム・2階ギャラリー)
※15:00からは、各会場で、参加団体のPR会を開催します。
企画発表(ワークショップ・映像・パフォーマンスなど) 各階会議室、実習室など



桂 米多朗 さん

分科会

分科会3 市民が守る地域の自然

13:00～15:00 4階第1会議室(定員45人)

水と緑の保全、とくに多摩川崖線や国分寺崖線の緑の保全をめぐる現状や活動の実例を通じて、市民が地域の自然に親しみ、守っていく仕組み、市民一人ひとりに何ができるかについて考えます。なお、当日、9:30から開催する、まちあるき緑コースでは、多摩川崖線の現場をご覧いただけます。

パネリスト 中島 光雄(多摩川崖線緑地保全ネットワーク(通称=たまよこネット)代表/多摩区)
小磯 盟四郎(高津区まちづくり協議会・水と緑プロジェクトリーダー/高津区)
中川 清史(崖線みどりの絆・せたがや事務局長/東京都世田谷区)
岩原 あゆみ 他(日本女子大学 西生田キャンパス サークル「自然探偵団」)

分科会4 つなげよう、人の輪—地域っておもしろい—

13:00～15:00 5階第1・2学習室(定員45人)

自治の基本は日々生活する地域であり、中でも町内会や自治会が基本となります。さまざまな自治会等の役員の経験ある方から、特色ある取り組みを紹介いただき、その取り組みやノウハウを会場と一体となって学びます。また、世代間交流などの取り組みにより、地域を活性化する実例についても紹介します。

コーディネーター 坪 洋一(日本女子大学講師)
パネリスト 伊藤 順健(登戸新町町会長/多摩区)
海老澤 清(おやじの会“しらはた21”事務局長/宮前区)
久野 佳子(虹ヶ丘コミュニティルーム事務局長/麻生区)
山下 浩(元新神木自治会会長/宮前区)

閉会式・交流会 3階大会議室 16:00～18:00

同時開催 大学連携推進フォーラム「大学と地域との連携を考える」 総合企画局

10:00～12:00 4階第1会議室(45人)

大学には、知識や技術・人材が蓄積されています。近年では、研究教育機関としての役割のみならず、地域貢献が求められるようになり、大学が地域との連携活動が活発になってきています。大学と地域との連携が、市民自治やまちづくりをどのように育むのかについて、ともに考えます。